

## 役員会報告

■三月二十一日(金) 福島町会館  
●生活環境委員会  
・三月十五日(土)十六日(日)、合掌地蔵周囲の垣根の剪定を実施。  
●四月六日(日) お墓の側溝掃除を予定。  
●福祉厚生委員会  
・「能美市健康づくり推進員研修会」に参加。今後のイベントに活かしたいです。  
●広報委員会  
・今号の内容と作成スケジュール。  
●自主防災会  
・「能美市防災センター見学」について。後述を参照下さい。  
●神社係  
・巫女の説明会と春祭りについて。後述を参照下さい。  
●議会  
・三月二十七日(木) 最終日に向け実施中。  
●町内会長  
・しらすぎの里二十二班付近の交差点の道路標識破損について。警察と市に連絡済。  
・アメシロ防虫作業、**六月八日(日)**に決定。  
・不審な屋根修理業者の訪問が頻発。ご注意なさって下さい。  
・歯愛メディカル様より商品を提供いただき。各景品や粗品などで、町民の皆様に進呈予定。



## 能美市防災センター見学

例年、九月に実施します防災イベントに加えての企画となります。奮ってのお申込みをお願い申し上げます。



●五月十一日(日) 午前十時～十一時半  
●シアターでの映像見学、地震体験、強風体験、消火体験、煙避難体験など。  
●お申し込みは、各戸に配布済の申込書に、必要事項を記入し、各班長さんへ提出下さい。締め切りは**四月二十日(日)**、先着五十名様です。  
●各自での現地集合、解散となります。  
●詳細は各戸配布の申込書をご覧くださいませ。

## 西川遊歩道草むしり

■四月二十日(日) 午前十時～  
毎年恒例の草むしりを行います。春めく日のお散歩に最適な憩いの場を、皆様の手できれいに致しましょう。奮ってのご参加を、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



## 合掌地蔵春の法要

三月二十日(木) 午前八時より執り行いました。筆者も毎年お参りをしますが、今春初めて、**ウグイスの歌声**を聴く事が出来ました。例年、桜が開花し始めます。



## 日吉神社より



■令和七年度の巫女  
今年度、神楽舞をつかさどる女子児童は左記の十一人の皆さんです。一年間、二つのグループに分れ、祭りごとに神楽を舞っていたできます。よろしくお願ひします。

●A班 春祭り	秋祭り	厄除け祈願祭
北村優衣	須井梨華	末信 南
土本愛純	三木光彩	
●B班 神明祭	八年元旦祭	
神明祭	八年交通安全祈願祭	
岡田 潤	新谷美結	宮間千紗
明福菜椰	山尾果歩	山口 葵

## ■春祭り

■四月十五日(火) 春祭りを執り行います。春祭りはその年の豊作と、悪疫の流行を防ぐことなどを願って、新春に稲作に先だつて行なう予祝の祭です。後日、班長さんが「例祭御供米」袋を各家庭に配布致しますので、玄米、又はお賽銭を入れ、家内安全、五穀豊穡のお祈りにご参拝下さい。  
当日は**午前十時から午後七時**まで六年生に進級するA班の女子児童が神楽を舞います。現在先輩から舞い方を習い、春まつりに向けて練習をしています。可愛らしい神楽舞を是非ご覧になって下さい。よろしくお願ひします。

## ■境内掃除について

■四月六日(日) 午前八時より、「百寿会」の境内掃除を予定しておりますので、よろしくお願ひ致します。

## 花見の会

■四月六日(日) 午前十一時～十五時  
北部児童センター広場にて  
・机やごさを準備致します。  
・飲食物は各自でご持参下さい。  
・ごみは各自でお持ち帰り下さい。  
・雨天時は福島町会館一階を提供します。

## 「いらっしやい一本松きらく園」へ



三月十五日までに、会員が育てたりピンングストーンデージー三百株と能美市から配布されたヒナギク・ピオラ・パンジー六百株を植えました。町民の皆様、色とりどりのカラフルは春花を、どうぞお楽しみ下さい。

福島町きらく会



Instagram ホームページ

## シニアライフを楽しみましょう 百寿会

■いきいきサロン  
「歌謡ショー」根上歌謡会の皆様  
●四月二十日(日) 午前十時～  
●福島町会館  
●会費三百円(女性役員へ申し込み)  
●終了後に弁当配布  
●欠席者は三日前までに要連絡  
●日吉神社境内清掃(全役員)  
●四月六日(日) 午前八時～  
●令和七年度総会実施  
三月二十日(木)、九十名様参加にて実施。新会長が選任されました。  
●青山利明(十二班東) 五五・〇三二八

## 広報委員リレー見聞録



## ■不整脈手術の話その二

麻酔・何故効くのか未だ完全には解明されていないが、その三要素として①鎮静(意識を失わせる)、②鎮痛(痛みを感じなくする)、③筋弛緩(筋肉を緩め動けなくする)が挙げられる。麻酔の効きにくい人が一定数存在し、私もその一人であった。**麻酔が効かないうちに頸動脈にカテーテルを抜き差し**され、嫌な予感を覚えた。意識を失った私でした。が、「何時までも続くと思う麻酔の効果」まず、①鎮静が解け、少しづつ意識を取り戻した私が感じたのは、身体の中を何か異物が蠢く感覚・気持ち悪さ!!、エイリアンに身体の内側食われているようだ。次に、②鎮痛が解け、「チクツ」痛っ!!あ!!**心臓にカテーテルを突き刺した**な!!そして次の瞬間、「ジュッ」熱っ!!あ!!**焼き入れた**な!!だが、③筋弛緩は解けず、手術台に拘束され、顔に布を被せられた私は何も出来ず、**苦痛を受け続ける**のであった。  
この状況を何とかしなければ!色々考えた末、私が思い付いた方法は...  
一旦呼吸を停止、「ハッ・ハッ・ハッ」と短く3呼吸、「スー・スー・スー」と長く三呼吸を繰り返す事。これは「トン・トン・トン」「ツッ・ツッ・ツッ」モルルス信号で「SOS」を呼吸で発信したのです。  
モニターしている麻酔医さん、早く気付いてね!!と祈りつつの痛みを耐える私の脳内はピク・レディーの名曲SOSがヘビーローテーション、そして数分後...  
「**センセイ!この人、起きてます!**」  
顔の布を取られ主治医とアイコンタクト!「麻酔追加!」との主治医に「三十にしますか?」と問う麻酔医、「二十で良い!」と答える主治医、薄れ行く意識の中「いや、そこは三十でしょ」と思う私...そしてドクター達と私の苦難はまだまだ続くのであった。  
次回は「生焼けのハートを持つ男」でお会いしましょう。 三十班 塩谷哲弘

## おきらくカフェ

■四月二十二日(火) 午後一時半～  
福島町会館にて。毎月第四火曜日。  
■参加費百円  
■皆様お誘いあわせの上、遊びに来て下さい。

「能美市主催健康教室」  
毎月第2第4火曜日  
4月8日・22日  
午前10時～  
福島町会館にて  
水分持参でお越し下さいませ。  
変更の場合は防災無線にてお知らせいたします。

## 公民館清掃・リサイクルの日

●四月十三日(日) 第十二班西の皆様  
●四月二十七日(日) 第十三班の皆様  
●午前八時より  
●公民館清掃  
●四月十九日(土) 第二十八・二十九・三十班 班長の皆様  
●午前七時半より一時間  
●福島町会館駐車場。欠席の場合は、必ず交代要員を出して下さい。  
●電池・蛍光灯はこの日に 出しましょう。